



Title	プロ相だより 大阪大学大型計算機センターニュース 第88号 (Vol. 22 No.4)
Author(s)	
Citation	大阪大学大型計算機センターニュース. 1993, 88, p. 36-37
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/66002
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

プログラム相談員の自己紹介

松 本 一 寿 (大阪大学工学部)

月曜日 15時～17時

初めて、プログラム相談員になったので、まだ勉強不足の所がありますが、自分なりにがんばっていこうと思っています。

今、専攻している分野は、原子炉物理といい、中性子と原子炉内の核種の反応を計算しています。特に、今、自分が勉強している分野では、実験をまったくせず、計算ばかりしているので大型計算機センターはよく利用しています。計算は、主に2次元体系の計算なので、計算機はACOSを使用しています。SXやワークステーションは、まだ一度も使用したことはありません。また、新しく導入されるSX-3/14RにUNIXが使用されるということですが、自分はUNIXについては何もわからないので、相談されても何もできないと思います。ACOSの相談であれば、少しは答えられると思います。

高 谷 浩 樹 (大阪大学工学部)

木曜日 15時～17時

今季より、吹田でプログラム相談員を始めた高谷です。吹田の計算機センタープログラム相談室で毎週木曜日午後3時から5時まで担当しています。現在は大学院工学研究科原子力工学専攻に在籍しております。

研究室では、原子炉解析のためのFORTRANプログラムを毎日ACOS上で動かしています。ですからACOS関係のFORTRANやTSSについてはある程度相談に来られた方のお役に立てると思います。しかし、何せ相談員になったばかりなので、右も左も分からず困る事がが多いのが現状です。SPSSの相談に来られた時など、一緒に端末の前で一時間考え込み、結局センターの方に直接お尋ねしたりと、全く相談員らしくなく、恥ずかしい限りです。

こんな事を書いていると「頼りない相談員だな」と思われてしまうかもしれません、何回か担当している間にいくらか勉強もして、少しでもお役に立てる様頑張っております。コンピューターが全く初心者の方、上級者の方、何か疑問がありましたら気軽に寄ってみて下さい。完璧にお答えできなくても多少なりとも何らかのお力になれると思います。

中西 肇(大阪大学教養部)
木曜日 10時～12時

昨年の10月から豊中地区でプログラム相談員をしている中西です。現在、大阪大学理学部のD1の学生です。大型計算機を使い始めてまだ二年弱でまだ未熟者ですがプログラム相談員をやらせて頂いております。研究分野は固体物理学で、主に低次元の電子系についての研究をしております。研究では主に $s \times$ を使い、行列の対角化などをやっております。

とは言っても、大型計算機について、まだまだ経験も勉強も不十分で答えられないような相談が来ませんようにとひたすら神頼みしている次第です。今までのところ幸い、どうしても答えられない様な相談もなく何とか無難に勤めております。などと書いていると電話がかかってきました。

「え！ unix の事ですか？」「すぐには分かりませんので調べます。」
と言って電話を置いて、

でも相談分野に unix は入れてないし、だいたい自分自身 unix を始めたのは2、3カ月前というど素人なんだぞ！

と思いつつ早速調べ始めると

あったあった！簡単簡単。やっぱりセンターニュースは頼りになるなー。
それでは早速答えてあげよう。

あれ？誰からの質問だっけ？基礎工の〇〇と言っておられたけど。

しまった！内線番号を聞くのを忘れていた！

というような調子でやっております。(これの何処が無難なんだ?)もし、基礎工の方で木曜日の午前中に電話で質問したのにまだ答が帰って来ないという方がこれをお読みでしたら恐れ入りますがもう一度木曜の午前中にお電話下さいませ。

プログラム相談員の担当時間が、午前中という事もあるのか相談に来られる方も少ない様です。担当時間中は、ひたすら自分自身の頭という吸收効率の悪いやつに、主に unix を中心に教育しております。来期ぐらいから unix についても相談に来られた方と一緒に悩めるようになれたら良いなあと思っております。頼りにならなくておっちょこちょいですが、一生懸命に分からぬ事は調べますのでこれからもどうぞ宜しく御願い致します。それから、電話で相談された場合はくれぐれも内線番号か電子メールのアドレスを忘れないように教えて下さいませ。